

# かなた望遠鏡内部ミーティング2022 プログラム

広島大学理学部 E203

2022/07/15 版

	時間	発表者	タイトル
1日目	13:00	川端弘治(広島大学)	かなた望遠鏡の近況と諸研究
20日(水)	13:20	中岡竜也(広島大学)	かなた望遠鏡と装置運用状況
	13:40	秋田谷洋(千葉工業大学)	かなた観測・解析環境の新展開
	14:00	(休憩)	
	14:10	植村誠(広島大学)	激変星の追跡観測の自動意思決定:Smart Kanata計画
	14:30	古賀柚希(広島大学)	欠損の多い教師データを用いた銀河系内突発現象の機械判別
	14:50	佐崎凌佑(広島大学)	自動観測システムSmart KanataによるWZ Sge型矮新星の観測結果
	15:10	(休憩)	
	15:20	笹田真人(東京工業大学)	[招待講演]J-GEMIによる重力波源電磁波対応天体探査の現状とO4にむけて
	15:55	庭野聖史(東京工業大学)	[招待講演]中性子星低質量X線連星Aql X-1のアウトバーストにおける多波長変動
	16:30	1日目追加議論	
	17:00	終了→懇親会	
2日目	9:25	2日目挨拶	
21日(木)	9:30	今澤遼(広島大学)	ブレーザーBL Lac極大フレア期の短時間変動と可視光・近赤外線での偏光特性
	9:50	藤沢健太(山口大学)	[招待講演]山口干渉計を用いたX線連星の短時間強度変動観測
	10:25	(休憩)	
	10:35	土井靖生(東京大学)	[招待講演]かなた偏光観測による星間磁場の三次元測定
	11:10	國生拓摩(名古屋大学)	[招待講演]狭帯域フィルターを用いた超新星残骸のリン輝線マッピング観測
	11:45	笠木結(総合研究大学院大学)	[招待講演]多波長測光観測によるdipperの減光原因の解明
	12:20	2日目午前追加議論	
	12:40	昼休憩	
	14:00	石黒正晃(ソウル大学)	[招待講演]太陽系始原天体の偏光観測
	14:35	秋田谷洋(千葉工業大学)	GPS時計付高速CMOSカメラによる小惑星Phaethonの恒星食観測
	14:55	(休憩)	
	15:05	山中雅之(京都大学)	[招待講演]かなた・せいめいによる近傍超新星のフォローアップ観測
	15:40	川端美穂(京都大学)	[招待講演]特異なIa型超新星SN 2020hvfの可視・近赤外線観測
	16:15	総合議論	
	17:00	終了	